

記載例

様式第5（第10条関係）

滋賀県PCR等検査無料化事業費補助金交付申請書兼実績報告書

年 月 日

(宛先)

滋賀県知事

複数事業所を一括で申請する
場合は、記載不要です。

申請者 住所 ○○市○○

株式会社★★★★ (☆☆薬局)

氏名 代表取締役 △△ △△

(法人にあっては名称および代表者の職名・氏名)

(自治体にあっては市(町)長の氏名)

発行責任者・担当者 氏名 □□ □□

(法人にあっては発行責任者および担当者の氏名)

(自治体にあっては担当者の氏名)

連絡先電話番号 077-×××-××××

・登録決定通知に記載されている日付等を記載してください。
・複数の店舗等を一括で申請する場合であって、登録決定通知が複数に分かれている場合（実施場所を追加した場合等）は、それぞれの日付および発番を記載してください。
例) 令和4年○月○日付け滋防危第○○○○号および令和4年△月△日付け滋防危第△△△△号で登録を受けた～

令和4年○月○日付け滋防危第○○○○号で登録を受けた計画に基づく事業の実施が○月分まで完了し、完了分について補助金の支払を受けたいので、滋賀県PCR等検査無料化事業費補助金○○○,○○○円を交付されるよう、滋賀県PCR等検査無料化事業費補助金交付要綱第10条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 交付申請額 ○○○,○○○円

(内訳)	①	検査体制の整備に要した費用	○○,○○○円
	②	ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業	○○,○○○円
	③	感染拡大傾向時の一般検査事業	○○,○○○円

関係書類

- 別紙様式1（1日あたりの総検査回数（1月あたりの総検査回数（PCR検査等と抗原定性検査の合計回数）を当該月の営業日数※で割った数値。）が50回を超える事業者は、別紙様式2を使用すること。）
- 証拠書類（検査体制の整備に係る費用に関するもののみ）
- 口座振替依頼書（滋賀県に債権者登録を行っていない場合）

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

※ 無料検査を実施した日数（実績が0回の営業日を含む）

記載例

使用検査キット：PCR 検査 7,000 円（7月仕入れ分） 70 個
 抗原検査 2,000 円（3月仕入れ分） 40 個
 800 円（4月以降仕入れ分） 60 個

別紙様式

滋賀県PCR等検査無料化事業費用内訳書

(7) 月分

【補助金算定根拠】

別紙様式については必ず1月ごとに1枚作成してください。

① 検査整備の整備に要した費用		100,000 円		
② ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業 1月で使用した全てのキット代等	PCR 検査等	200,000 円	抗原定性検査	126,000 円
		【積算】 検査費用原価 1月の検査件数 $7,000 \text{ 円} \times 20 \text{ 件} = 140,000 \text{ 円}$ 各種経費 $3,000 \text{ 円} \times 20 \text{ 件} = 60,000 \text{ 円}$		【積算】 検査費用原価 $800 \text{ 円} \times 20 \text{ 件} = 16,000 \text{ 円}$ $2,000 \text{ 円} \times 10 \text{ 件} = 20,000 \text{ 円}$ (3月中仕入れ分) 各種経費 $3,000 \text{ 円} \times 30 \text{ 件} = 90,000 \text{ 円}$
③ 感染拡大傾向時の一般検査事業	PCR 検査等	500,000 円	抗原定性検査	302,000 円
		【積算】 検査費用原価 $7,000 \text{ 円} \times 50 \text{ 件} = 350,000 \text{ 円}$ 各種経費 $3,000 \text{ 円} \times 50 \text{ 件} = 150,000 \text{ 円}$		【積算】 検査費用原価 $800 \text{ 円} \times 40 \text{ 件} = 32,000 \text{ 円}$ $2,000 \text{ 円} \times 30 \text{ 件} = 60,000 \text{ 円}$ (3月中仕入れ分) 各種経費 $3,000 \text{ 円} \times 70 \text{ 件} = 210,000 \text{ 円}$

【検査件数】

		検査件数	小計	合計
④ ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業	PCR 検査等	20 件	50 件	170 件
	抗原定性検査	30 件		
⑤ 感染拡大傾向時の一般検査事業	PCR 検査等	50 件	120 件	
	抗原定性検査	70 件		

【営業日数】 10 日

※本様式は月別に作成してください。

記載例

使用検査キット：PCR 検査 7,000 円（7月仕入れ分） 10 個
 6,000 円（7月仕入れ分） 2 個
 抗原検査 2,000 円（3月仕入れ分） 3 個
 2,000 円（4月仕入れ分） 1 個
 800 円（4月仕入れ分） 6 個

別紙様式

滋賀県PCR等検査無料化事業費用内訳書

(8) 月分

【補助金算定根拠】

別紙様式については必ず1月ごとに1枚作成してください。

① 検査整備の整備に要した費用	100,000 円			
② ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業 1月で使用した全てのキット代等	PCR 検査等	64,500 円	抗原定性検査	10,600 円
		【積算】 検査費用原価 $7,000 \text{ 円} \times 5 \text{ 件} = 35,000 \text{ 円}$ $6,000 \text{ 円} \times 2 \text{ 件} = 12,000 \text{ 円}$ 各種経費 $2,500 \text{ 円} \times 7 \text{ 件} = 17,500 \text{ 円}$		【積算】 検査費用原価 $800 \text{ 円} \times 2 \text{ 件} = 1,600 \text{ 円}$ $1,500 \text{ 円} \times 1 \text{ 件} = 1,500 \text{ 円}$ (仕入額 2,000 円のため補助限度額) 各種経費 $2,500 \text{ 円} \times 3 \text{ 件} = 7,500 \text{ 円}$
③ 感染拡大傾向時の一般検査事業	PCR 検査等	47,500 円	抗原定性検査	26,700 円
		【積算】 検査費用原価 $7,000 \text{ 円} \times 5 \text{ 件} = 35,000 \text{ 円}$ 各種経費 $2,500 \text{ 円} \times 5 \text{ 件} = 12,500 \text{ 円}$		【積算】 検査費用原価 $800 \text{ 円} \times 4 \text{ 件} = 3,200 \text{ 円}$ $2,000 \text{ 円} \times 3 \text{ 件} = 6,000 \text{ 円}$ (3月中仕入れ分) 各種経費 $2,500 \text{ 円} \times 7 \text{ 件} = 17,500 \text{ 円}$

【検査件数】

		検査件数	小計	合計
④ ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業	PCR 検査等	7 件	10 件	22 件
	抗原定性検査	3 件		
④ 感染拡大傾向時の一般検査事業	PCR 検査等	5 件	12 件	
	抗原定性検査	7 件		

【営業日数】 10 日 ※無料検査を実施した日数（実績が0回の営業日を含む）

※本様式は月別に作成してください。

(別紙様式留意事項)

- ・ キット代等については、実施計画書(変更申請等により実施計画書が更新されている場合は、最新の実施計画書)に記載されている単価としてください。
なお、複数のキットを使用されている場合はそれぞれの単価を記載してください。この場合、検査件数についてもそれぞれ記載してください。
価格改定前に仕入れたキットを利用された場合はいつ仕入れた分わかるように記載してください。
- ・ 検査件数は、実際に検査を行った件数を記載してください。よって、不適当な検体採取を行ったこと等により検査ができなかったものは、検査件数に含めることはできません(正常に検査を行ったが、結果がエラー等になった場合は、検査件数として計上いただけます)。
- ・ 各種経費の単価は、7月31日以前は1件あたり3,000円、8月1日以降は1月の実施件数によって異なります。
1日あたりの総検査回数(1月あたりの総検査回数(PCR検査等と抗原定性検査の合計回数)を当該月の日数で割った数値。)が50回以下、51~100回、101回以上を基準に検査拠点ごとに異なります。
- ・ 各種経費の件数は、検査件数と一致します。
- ・ 複数事業所を一括で申請される場合は、一覧表等(別紙様式1)を月ごとに作成し添付してください。その際は、費用欄に「別添のとおり」と記載してください。
- ・ 営業日数については無料検査を実施した日数(実績が0件の営業日を含む)を記載してください。

○検査キットの補助上限額について

PCR 検査キットの上限額

薬局・衛生検査場の場合

6月末まで仕入れ8,500円、7月以降仕入れ7,000円

医療機関の場合

12月30日まで仕入れ8,500円、1月以降仕入れ7,000円

抗原定性検査の上限額

全事業者

12月30日まで仕入れ3,500円、3月末まで仕入れ3,000円、4月以降の仕入れ1,500円